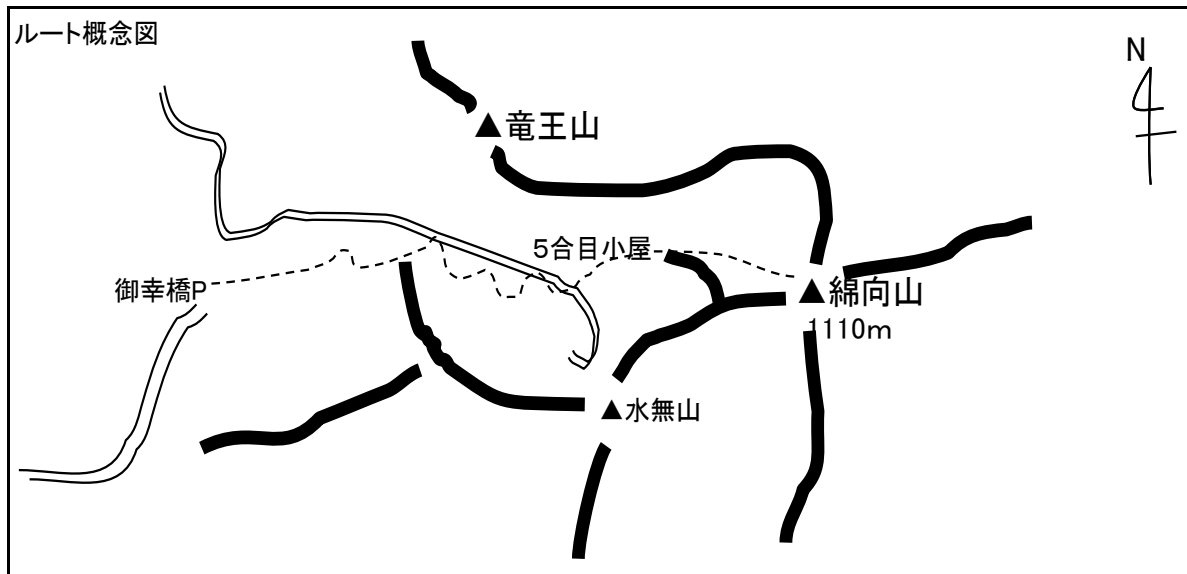


2019年2月23日 鈴鹿・綿向山（1110m）

山頂の樹氷を見ようと、綿向山へ会員11名で登った。残念ながら期待した樹氷も雪も、春の陽気でNG。それでも楽しく、晴天の中山頂を踏んで下ってきた。



〈ルート〉

表参道～綿向山往復

〈メンバー〉 2パーティー 11名

〈記録〉 2019年2月23日

05:26 阿久比町駐車場出発

07:19 御幸橋P着

07:45 出発

08:00 登山口小屋へ計画書提出

08:15 1合目通過

08:45 3合目小屋着(小休憩)

08:54 3合目小屋発

09:11 5合目小屋通過

10:01 山頂着

10:28 山頂発

11:02 5合目小屋通過

11:19 3合目小屋にてアイゼン外す

11:36 1合目通過

11:48 登山口小屋到着

12:02 P 着

14:11 阿久比町⑨着解散

春を感じさせる一日

今年の雪の少なさは、鈴鹿でも同様で、綿向山も例外ではない。2月というのに5合目の小屋あたりからようやく出てきた雪。それも踏み固められて登山道に残っているのが7合目の冬道まで続く。7合目からもアイゼンなしで登って行ける。7合目からの登りでは北西風が強く冬型の気圧配置を感じさせる。約2時間20分で山頂到着。風は弱く天気も好い。春の陽気だ。

ひと息入れ、下山はさすがにアイゼンなしではあぶないので、アイゼンを装着して下山。

正午前には駐車場へ到着。春を感じさせるいい一日だった。雪がもう少しあればいうことはなかったのだが、それだけは残念。

(小栗一則)